

現代日本論基礎講読「研究法入門」

図書館見学実習

田中重人 (東北大学文学部准教授)

[テーマ] 図書館の使いかた

1 図書館見学

- 10:30 に図書館入口に直接集合
- 学生証（図書館入館証）をもってくること

見学内容と目的：

- (1) 2号館の経済統計コーナーの官庁統計等の配置を理解する
- (2) 2号館の和雑誌の配置を理解する
- (3) 書庫の使いかたについて講義と見学
- (4) 書庫で分類番号から関心分野を探し、書棚から自分の関心のあった図書を選ぶ
- (5) 図書貸出
- (6) 解散

[課題] 自分の興味のある本を1冊以上探す。探した本について、カウンターで借り出しの手続き

- 図書館内の資料所在と配列を把握する
- 書庫内の本の分類はどのようになっているか？
- 分類記号・請求記号の仕組み
- 静かに、節度を守って探索すること

東北大学附属図書館では、学部生が本館書庫を利用するには、「書庫利用ガイダンス」を受ける必要がある。今回の授業はこのガイダンスを兼ねているので、受講することで、書庫に入れるようになる（翌日から）。

2 宿題

今回は、本の一部に注目しての「精読」をおこないます。次のものを用意してください。その本の実物も持ってくること。

- 本の中から、自分が注目したい部分4-9段落程度をえらぶ
- A3用紙の中央にうまく配置してコピーする。必要があれば図や表なども一緒に。上下左右に大きく余白をとること